

コンクリート構造物の維持・補修特集

技術向上目指し活動

11年に全国組織発足

コンクリートメンテナンス協会

徳納会長に聞く



位置づけられている。原因推定が欠落... 同協会設立時を振り返り...

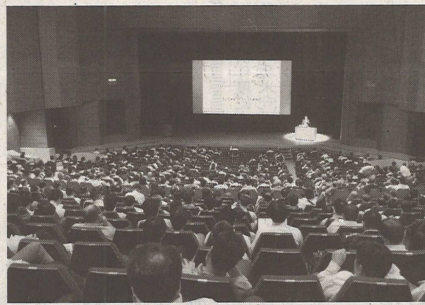
視点が重要ということ... 全国組織立ち上げ

全国13会場で講習会

発注官庁の参加増える

このうち活動の巨木... 発注官庁の参加増える

催すのわいと考... 参加費を無料にして... 発注官庁の参加増える



全国13会場で講習会を開く

たない参加者だった... 現場見学会も好評... 徳納会長は「CPD(技術者の継続教育)の単位が出る...」

「広島の場合が、発注者を対象とした勉強会を開いても国交省やNEXCOの方の関心は高く、知識レベルも年々上がっていると感じる。しかし、市町村など自治体の方々は、やも参加者も少なく、維持補修の概念が十分に広まっていない(同)。

適切な維持管理を支援

長寿命化に向け研究



近未来コンクリート研究会 十河代表に聞く

コンクリート構造物の大半が戦後に施工され、その数量は100億本ともいわれ、今後...

これから建設されるコンクリート構造物の長寿命化に向けた研究を行っている。今年度の総会で研究分野を3つに絞って活動する方針が示されている。

「高耐久性として設計された構造物が環境変化の維持管理技術がある。十河会長は維持管理技術を研究分野に選んだ理由について

「延命化のカギ」「予防保全」 正確な点検方法確立へ

「高耐久性として設計された構造物が環境変化の維持管理技術がある。十河会長は維持管理技術を研究分野に選んだ理由について

「延命化のカギ」「予防保全」 正確な点検方法確立へ

「延命化のカギ」「予防保全」 正確な点検方法確立へ

「延命化のカギ」「予防保全」 正確な点検方法確立へ

「延命化のカギ」「予防保全」 正確な点検方法確立へ

「延命化のカギ」「予防保全」 正確な点検方法確立へ

「延命化のカギ」「予防保全」 正確な点検方法確立へ